

ほーほーどり

我孫子野鳥を守る会

No. 234

2013年

9～10月号

行 事 案 内

9月手賀沼探鳥会とカウント

期 日 9月8日(日) 雨天中止
集 合 我孫子市役所 午前9時
案 内 このごろの9月は暑いですが、鳥の世界は冬に向っています。移動途中の鳥を探してみましょう、アジサシに会えればうれしいですね。渡去前のサシバの姿を期待！
解 散 正午
担 当 松田

10月手賀沼探鳥会とカウント

期 日 10月13日(日) 雨天中止
集 合 我孫子市役所 午前9時
案 内 夏鳥が去り、渡りの鳥たちも去り、冬鳥が渡来し始めます。手賀沼にもコガモやオナガガモが見られることでしょう。手賀沼の冬の主ミサゴも現れ、ハヤブサもいつもの鉄塔に休んでいるかも知れません。寒さにはまだ早い秋空の下、手賀沼沿いを歩いて、冬の水鳥や猛禽類などに会いましょう。
解 散 正午
担 当 桑森

9月、10月ピオトープ調査

期 日 9月5日(木) 雨天延期
10月3日(木) 雨天延期
集 合 手賀沼ピオトープ 午前9時30分
案 内 9～10月はアマサギ、チュウサギ、アオサギ、ヨシゴイ等のサギ類が見られ、セッカの鳴き声、モズの高鳴きが聞こえるようになります。昨年は野鳥を9月12種、10月11種観察出来ました。この季節は野草の花、野草の実、蝶、蛾、蜻蛉、蝉、バッタ等の昆虫、蛙等、時にイタチ等が見られます。野鳥の種類は少なくなりますが、手賀沼周辺の田、沼、斜面林の風景、草木、昆虫、小動物等を愛でながら探鳥をしましょう。参加希望の方は下記までご連絡下さい。
解 散 午前11時30分
担 当 鈴木静治
Tel : 080-3121-4757

白樺峠・乗鞍探鳥会

期 日 9月20日(金) 21日(土)
集 合 我孫子駅北口ふれあい広場前 午前6時30分
案 内 午後にピークを迎えるタカの渡りに合わせ、渋滞を避ける為金曜・土曜の行程としました。白樺峠では、ハチクマ、サシバなどが湧き上がるタカ柱や真上を通過する様子が見

られ、飛翔するハリオアマツバメやイヌワシ、クマタカなども遭遇の可能性が有ります。豊平では、美しい山並みを背景に高山の鳥ライチョウ、イワヒバリ、カヤクグリ、ホシガラスを楽しみます。さらに早朝探鳥では乗鞍高原の宿周辺で、渡り途中のサンショウクイ、エゾビタキ、サメビタキ、コサメビタキ、オオルリ等を探します。尚、渡りの観察は天候に大きく左右されますので、行程が変更となる場合もあります。

*この時期の白樺峠は気温の変化が大きく、晴天時は水筒、タオル、日焼け止めが必要な程ですし、曇りの日には防寒服などが必要な事もあります。

交通 小型バス
 宿泊 乗鞍高原「滝見館」
 Tel : 0263-93-2412
 費用 22,000 円程度 (交通費・宿泊代・保険など、昼食は各自ご用意いただきます)
 持物 観察用具、雨具、防寒具、水筒、レジャーシート、
 定員 21 名
 申込 金子雅幸まで

Tel/Fax : 04-7133-6944

- ・申込みは、9月1日以降受付します。
- ・申し込みの際は、保険加入に必要な為名前にフリガナと生年月日を、緊急連絡用に携帯電話番号もお知らせ下さい。

担当 金子、桑森

秋ヶ瀬公園探鳥会

期日 10月5日(土) 雨天中止
 集合 我孫子駅北口 午前8時
 案内 秋ヶ瀬公園は、さいたま市の西部、荒川河川敷に広がっており、林や草地、湿地帯など多彩な自然がある公園です。子供の森やピクニックの森では家族連れでも賑わいます。広い

林の中には野鳥が多く、関東では探鳥地としても有名スポットです。会としては昨年久し振りに探鳥会を計画しましたが、残念ながら雨天中止となり、今年はそのリベンジで好天を願っています。

9月中旬からは秋の渡り鳥のシーズンで、爽やかな秋風の中で林間を歩き、コサメビタキやエゾビタキ、ツツドリ、キビタキやオオルリの若鳥との出会いが楽しみです。上空にはオオタカなどの猛禽類にも期待しましょう。

交通 自家用車分乗の予定です。便乗者は一人 1,500 円を運転者にお渡しください。申し込みの際、自家用車を提供可能な方はその旨ご連絡ください。(自家用車の提供が少ないときは、電車と徒歩の可能性もあります。)

持物 観察用具、雨具、昼食、虫除けスプレーもあると良いかも知れません。

申込 桑森亮まで
 Tel/Fax : 04-7182-3149

担当 桑森、古出

福島潟探鳥会

期日 11月17日(日) *日帰り
 集合 我孫子駅改札口 午前6時
 (6時12分発快速に乗車)

案内 3年振りに福島潟を訪ねます。オオヒシクイ、マガン、コハクチョウ、タゲリなどの大群の飛翔は全く見事…の一言に尽き感動すら覚えます。また風景の素晴らしい沼には多くのカモ類が水面を埋め、それを襲う猛禽類も多く観察されます。年によっては、オジロワシ、シジュウカラガン、ハクガンなども観察されています。皆様も是非一緒に、大群の飛翔をお楽しみ下さい。(直近の情報によっては、もう1か所立ち寄る場合有り。)

交通 上野発7時6分「Maxとき303号」乗車。
新潟駅で白新線に乗り換え豊栄(とよさか)下車。9時35分到着予定。
タクシーで福島潟へ。

費用 23,000円程度

持物 観察用具、雨具、防寒具、弁当(現地にて昼食予定)

申込 金子雅幸まで
Tel: 04-7133-6944

担当 田中(功)、金子
*切符購入、詳細などについては、
申込頂いた方に別途連絡致します。

9月幹事会案内

日時 9月8日(日)13:30~16:30

場所 我孫子北近隣センター
並木本館会議室3

議題 JBF2013 出展について
会報235号掲載予定記事について
我孫子市民フェスタについて
第3回「守る会野鳥サロン」について
報告事項・関係団体関連報告
その他 議題のある場合は野口隆也までご連絡ください)

第二回「野鳥サロン」のご案内

好評だった第一回目に続き、第二回「野鳥サロン」を下記日程で開催致します。お茶を飲みながらの寛いだ雰囲気の中で、鳥に関する雑学あれこれを、皆さんと語り合ってみましょう!

日時 9月6日(金) 9:30~11:30

場所 我孫子北近隣センター「並木本館会議室3&2」

Tel: 04-7157-4517 (我孫子駅北口より徒歩7分)

テーマ 鳥の渡りについて
ことわざと鳥
<上記担当:小澤淳宏・石渡成紀・金子幸子・金子雅幸>
野鳥あれこれ(フリートーク)

会費 一人300円(茶菓代ほか)

申込 金子雅幸まで
Tel: 04-7133-6944

第13回ジャパンバードフェスティバル (JBF2013)

期日 11月2日(土)、3日(日)

会場 手賀沼親水広場(水の館周辺)、
鳥博広場(鳥博駐車場)、アピスタ周辺、その他

案内 メイン会場は手賀沼親水広場です。学生・NPO団体は鳥博広場(鳥博駐車場)講演・作品展は水の館、アピスタなど。
守る会の出展は鳥博広場テント、カッパの噴水前テント、手賀沼漁協前テントの3か所になります。

広報 JBF全体のイベントについては広報あびこ10/16号及び11/1号をご覧ください。

<守る会のJBF2013参加内容>

「最近の探鳥会で出会った鳥たち」(鳥博広場テント)
新しく映像モニターと写真展示で野鳥を紹介します。
「パタパタ塗り絵と野鳥の塗り絵」(鳥博広場テント)
従来の塗り絵に新しくパタパタ塗り絵も加えて親子に楽しんで頂きます。
「庭に鳥を呼ぶ」(鳥博広場テント)
野鳥が好きな草木の実や餌を実物で紹介致します。
湖畔バードウォッチング(カッパの噴水前テント)
湖畔から望遠スコープを使用して手賀沼の鳥を見て楽しんで頂きます。
船上バードウォッチング(手賀沼漁協前テント)
船上から手賀沼の鳥と風景を楽しん

で頂きます。

<守る会 JBF 会場の前日設営と当日参加のお願い>

前日設営は 11 月 1 日（金）13:30～
守る会メインテント（鳥博広場）にご
参集ください。
その後、各担当の場所へ移動します。

11 月 2 日（土）9:30～ 各出展テント
へ

11 月 3 日（日）9:30～ 各出展テント
へ

会員の皆様の積極的なご参加とご協力を
お待ちしております。

行 事 報 告

6 月手賀沼探鳥会

調査日時 2013.6.9 9:10～11:50

晴 無風 気温 30.5（終了時）

梅雨入りがうそのような晴天。朝から暑い。
参加者は予想に反し盛況で初参加の方も 4
名と担当冥利に尽きる。

思わず下見時の鳥影の貧状がよぎった。
タマシギ情報に勇気が出て、いつものルート
で出発した。

最初のポイント、北千葉導水センターは思っ
た通りオオヨシキリだけのお出迎え。

日差しはどんどん増してくる。

バーダーの意地を賭けての挑戦の日でした。
次のヒドリ橋では、その願いが叶いタマシギ、
コチドリで皆さん満足・・・でした。

<認めた鳥> カイツブリ、カワウ、チュウサ
ギ、コサギ、アオサギ、コブハクチョウ、
カルガモ、オオタカ、キジ、オオバン、タマ
シギ、コチドリ、キジバト、カワセミ、ヒバ
リ、ツバメ、イワツバメ、ハクセキレイ、セ
グロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ウグイス、
オオヨシキリ、セッカ、シジウカラ、ホオ
ジロ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、
ハシブトガラス 計 30 種 番外カワラバト

<探鳥班> 肥後邦彦、野口隆也、村松寿夫、
谷山晴男、田中恒雄、村瀬和則、佐々木隆、
松本葉子、川村美恵子、古出洋子、千葉洋、
千葉史子、船津登、常盤孝義、桑森亮、大久
保陸夫、松下勝子、相良直己、田丸喜昭、小
林寿美子、西嶋昭生、石渡成紀、六角昭男、
間野吉幸、小玉文夫、松田幸保、畠中暁美、

北崎正典、北崎大翔、小林博之、小林美智子、
野口紀子、猪爪敏夫、藤川敏彦、佐藤弘美、
柴本三弘、柴本法子（担当）松本勝英
計 38 名

<カウント班> 木村稔、田中功、金子雅幸、
染谷迪夫

調査日時 2013.6.9 9:10～12:20

晴 東風微風 25

調査種	上沼	下沼	合計
カイツブリ	7	3	10
カワウ	22	62	84
ダイサギ	1	2	3
アサギ	2	4	6
コブハクチョウ	19	0	19
カルガモ	9	2	11
オオバン	4	2	6
タマシギ	2	0	2
合計	66	75	141

<ピオトープ班> 谷山晴男、鈴木静治、間野
吉幸、金子雅幸、池田日出男、蒲田知子、船
津登

調査日時 2013.6.6 9:30～11:10

晴～薄曇り 無風 27～31

沼周辺の森、水田、ピオトープは草木の緑
一色。夏鳥はオオヨシキリ、ツバメ、セッカ
が上空で囀り、ホオジロが木の頂上で囀る。
水田ではカルガモ、ムクドリ、ハシボソガラ
スが休息、採食し、キジ雄が畦の草の上で砂
浴びする様子を観察。観察した野鳥は 14 種、
他に蝶、蛾 8 種、蜻蛉、ノウサギ等も観察
できました。

<認めた鳥> カイツブリ、カワウ、カルガモ、

キジ、オオバン、コゲラ、ツバメ、オオヨシキリ、セッカ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス 計 14 種

7 月手賀沼探鳥会

調査日時 2013.7.14 9:00 ~ 12:00

曇りのち晴れ 微風 32

連日 30 を超える猛暑が続くなか、熱中症にならないように祈りつつの探鳥会となりました。曇っていたが暑さのためか認めた鳥の数は少なく、急遽浅間橋まで足を運ぶ。その甲斐あって葦原と水面を横断するヨシゴイの姿を観察することができました。

<認めた鳥>カイツブリ、カワウ、ヨシゴイ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、コブハクチョウ、カルガモ、オオバン、キジバト、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨシキリ、セッカ、メジロ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス 計 25 種 番外 カワラバト、ニワトリ

<探鳥班> 肥後邦彦、小澤淳宏、古出洋子、田中恒雄、猪爪敏夫、間野吉幸、小林博之、金子雅幸、相良直己、北崎正典、北崎大翔、松田幸保、石渡成紀、常盤孝義、田丸喜昭、佐藤弘美、畠中暁美、千葉洋、松本葉子、松本勝英、川村美智子、川村美恵子、山崎哲彦、村上利彦、石山和史、渡辺加代子 (担当) 小林寿美子 計 27 名

<カウント班> 田中功、船津登

調査日時 2013.7.14 9:15 ~ 11:52

薄曇り 東風時折微風 32

調査種	上沼	下沼	合計
カイツブリ	5	2	7
カワウ	62	15	77
ダイサギ	0	3	3
アオサギ	1	1	2
コブハクチョウ	9	3	12
カルガモ	4	0	2
オオバン	0	1	1
合計	81	25	106

<ピオトープ班> 猪爪敏夫、鈴木静治、間野吉幸、池田日出男、船津登

調査日時 2013.7.4 9:30 ~ 10:45

曇り ~ 小雨 強風 26 ~ 28

強風のため沼面は波立ち、水鳥は岸の叢に隠れ見えない。ピオトープでは雄小穂が雌小穂と離れた特徴ある花穂のヒメガマ、葦、葛等が繁茂し小鳥を観察し難い。ピオトープの池、水田、上空を飛ぶ鳥を観察。池ではカルガモと仲良く泳ぐマガモ、杭の上に佇むホシゴイを、水田では採食後畦で砂浴びするキジ雄を、上空高く悠々と帆翔する 2 羽のトビを観察できました。観察した野鳥は 16 種、他に蝶 7 種、蜻蛉、蜂、バッタ、甲虫等も観察できました。

<認めた鳥>カイツブリ、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、トビ、キジ、ツバメ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、シジュウカラ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス 計 16 種

御前山探鳥会

6 月 2 日

林道に響く・・・鳥の声

金子智恵子

「久しぶりに御前山へ行ってみないか？」主人の誘いで、7、8 年振りに訪れました。これまでは電車とバスを乗り継いで約 3 時間半の小旅行でしたが、今回は高級車の後部座席に 2 時間弱で道の駅「かつら」へ楽々と到着。雨予報だった天気もどんどん好転して、みんなで歩き出す頃には青空が広がり出す、ハッピーなスタートとなりました。

林道に入って直ぐに、サンコウチョウの可愛い・・・ホイホイと言う声が聞こえはじめて、高～い杉木立の上部を 52 の瞳が懸命にイナバウアースタイルで探しますが、首が痛くなる程続けても姿を見つける事が出来ません。昨年の宮古島では、すぐ上を鳴きながら飛び交って楽しませて呉れたのに、ここでは高い樹々の中を動き廻るだけであの長い尾や目の周りの独特の青どころか、鳥影すら私には見つけられません。何か所かで声は聞かれ何羽もいる様子でしたが、いずれも同じ結果でついに鳥を認める事は出来ませんでした。

御前山の林道を沢沿いに往復 6 km ほど

歩きましたが、ここは川と新緑の木々が作る景色が本当に素晴らしく、ただのんびりと歩いただけで心が癒されました。これだけの景色の中で、もっと多くの鳥が見られたら最高と言うのがバードウォッチャーの本音でしょうが、ほとんど何も鳥を確認出来なかった私でも、美しいイカルやオオルリだと言われる声が聞かれたりコゲラの子育てシーンが見られたりと、とても楽しい散策でした。(会としては 34 種の鳥を確認したそうですし、ちゃんとサンコウチョウ、オオルリを見た方もいらした様で、皆さんの目の良さには本当に驚かされます)また、珍しいトンボをカワトンボだと教えて頂き、初めて見たその美しさに感嘆したり、モンキアゲハなどの蝶類も見られたりと、その自然の豊かさを十二分に満喫すると共に、草木やトンボ、蝶などにも知識が及ぶ博学の方が多くいらっしゃる事に、毎回ですが感心して居ります。

昼食後移動の青少年旅行村では、「下見の時あまり鳥は出ませんでした・・・」との染谷さんの言葉通りホトトギス、メジロが聞かれた位ですが、皆さんと 183m の富士山頂までかなりの坂を登り、展望台から下を流れる那珂川や遥かな山並みなどを望みながら風に吹かれていると、汗も引き爽やかな気分になりました。ここで間野さんが「登頂の記念に撮ろう」とおっしゃって、展望台の階段にみんなで座り込み集合写真を写してから下山しました。

久し振りの参加でしたが、今回もまたとても楽しい一日を過ごさせて頂きました。素晴らしい自然と美しい鳥達の声を楽しんだり、会の皆さんの穏やかな温かい気持ちを感じたりと、心とむ素敵な探鳥会でした。最後に、すべてに配慮の行き届いた幹事さんと楽しく同乗させて頂いた小玉さんご夫婦に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

【幹事報告】

天気予報はどんよりした曇であったが雨が降らないとのことで実施した。朝 7 時に集合したときは薄日が出ていた。現地に近くにつれて天気が良くなり到着した時は晴になった。早速、御前山の林道を沢沿いに往復 6 km を探鳥した。沢の脇を通る道は、新緑に包まれ、青葉が目によさしく、沢のオゾ

ンとフィトンチッドに包まれて、爽快だった。参加者も緑の真只中を楽しそうだった。去年の雨のリベンジは成功した。

外に、周りをカワトンボが飛び交い、オオアオイトンボも現れてくれた。林縁のキイチゴ(モミジイチゴ)の黄色い実をつまんで自然の味を堪能した。お目当てのサンコウチョウも数箇所まで聞いてよかった。姿を見た人は幸運だった。帰路の高速道で事故に遭遇したが、無事帰還した。参加者は今回の探鳥会を楽しんでくれたと思う。

< 認めた鳥 > カワウ、チュウサギ、アオサギ、トビ、ノスリ、キジバト、ホトトギス、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、ヤブサメ、ウグイス、キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、サンコウチョウ、エナガ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、イカル、スズメ、カケス、ハシブトガラス、ハシボソガラス 計 34 種 番外カワラバト

< 参加者 > 田丸喜昭、池内大典、北原建郎、松下勝子、間野吉幸、鈴木静治、山住良子、桑森亮、松本勝英、松本葉子、金子雅幸、金子智恵子、古出洋子、鈴木裕爾、鈴木幸子、吉田隆行、松田幸保、野口隆也、野口洋子、小澤淳宏、船津登、畠中暁美、植田啓介、小玉信子(幹事)小玉文夫、染谷迪夫 計 26 名

笹川・印旛沼探鳥会

6 月 23 日

石渡成紀

前日の荒れた天気も一転し、今日は風もなく柔らかい日差しで絶好の探鳥日和となった。総勢 21 名、いつものように我孫子から 5 台の車に分乗し出発。

今回のお目当ては印旛沼でのサンカノゴイやヨシゴイ、笹川でのコジュリン、オオセッカ等である。

道路は混雑もなく順調に走り、車内ではお目当てのサンカノゴイが話題になり盛り上がる。そうこうしている内に最初の目的地印旛沼に到着。

印旛沼はサンカノゴイを観察出来る貴重な場所と聞いていたが、もう既に護岸の上には先客の観察者がスコープを構えている。その数約 30 名。

誰かがサンカノゴイと叫ぶのでそちらの方を見ると、青々とした田んぼの中に首だけを長く出しているサンカノゴイを確認できた。餌でも捜しに来たのだろうか。

護岸に上がると、前に広がるアシ原一帯からオオヨシキリの鳴き声がうるさいほど耳に入ってくる。そのうち、目の前の枯れたアシの茎にオオヨシキリが止まり、大きな声で赤い口をあけて鳴き出した。

しばらくすると、お目当てのヨシゴイが目の前をゆったりと旋回し、アシ原に消えていく。全体が淡黄色に見えるが両翼の先端が黒く、青々としたアシ原を背景にそのコントラストが素晴らしい。

先ほど田んぼにいたサンカノゴイだろうか、護岸を超えて目の前に飛来した。皆が一瞬静まり返り、一斉にカメラのシャッターを切る。かなり大きな鳥で風格がある。

もう一度サンカノゴイを見たいと待機していたが時間切れとなり、次の探鳥ポイント笹川に向かう。

ここは利根川の土手、ここに上がると目の前に初夏の青々としたアシ原が開け、鳥の囀りが行き交い騒がしいほど耳を打つ。ここで昼食を食べ、午後の探鳥を開始する。

姿はみせないが、鳴き声からして数種類の鳥がアシ原に潜んでいるにちがいない。なかなか姿を見せないのも半分諦めかけていたところ、よくよく見ると遠くの方でセッカやオオセッカが数羽空中に舞い上がり飛びまわっている。しばらくすると、コジュリンが飛来し目の前の枯れたアシに止まる。頭が黒く天に黒い嘴を向け囀っている。鳴き声は聞き取れないが、その悟りきった自由な振る舞いを見ていると、何となく気持ちが落ち着いてくる。そのうちオオセッカも目の前に現れた。風に揺れるアシのてっぺんで悠々と辺りを見渡している。ここ笹川には、外国人もコジュリンやオオセッカを観察にわざわざやって来ると聞いた。

今日はこの時期に印旛沼と笹川でなければ観察出来ない鳥に出会えて満足している。

最後になりましたが、安全運転で車を提供

してくれた小林さん、同乗の奥様そして池田さん、車中でも楽しく過ごさせていただき有難うございました。

【幹事報告】

梅雨時にもかかわらず、出発時は曇天、昼ごろには晴れ間が出るという好天に恵まれました。探鳥地の一つ印旛沼では早めにサンカノゴイ、ヨシゴイ、オオヨシキリ等が出現し、予定より早く、二つ目の探鳥地笹川に移動。

笹川でも順調にコヨシキリ、オオヨシキリ、コジュリン、オオセッカ、セッカ等を観察した後、川の駅「水の郷さわら」で鳥合わせをしました。

道の駅での買い物も済ませて皆さん満足されて解散となりました。

< 認めた鳥 > カイツブリ、カワウ、ヨシゴイ、サンカノゴイ、ゴイサギ、アマサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、コブハクチョウ、カルガモ、ミサゴ、トビ、チョウゲンボウ、キジ、アジサシ、コアジサシ、キジバト、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、ウグイス、オオセッカ、コヨシキリ、オオヨシキリ、セッカ、ホオジロ、コジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス 計 35 種
番外：カワラバト

< 参加者 > 鈴木静治、池内大典、弘實さと子、船津登、松下勝子、小澤淳宏、金子雅幸、松本勝英、松本葉子、大久保陸夫、桑森亮、相良直己、肥後邦彦、猪爪敏夫、小林博之、小林美智子、石渡成紀、池田日出男、藤川敏彦（幹事）六角昭男、野口隆也 計 21 名

新入会員オリエンテーション

当会新入会員のオリエンテーションが、6月30日、成功裏に開催されました。当催しは、会員の皆様からのご意見・要望により、本年初めて企画・開催されたイベントです。昨年度から本年度にかけて入会した会員を中心に17名が参加し、実施されました。

参加者には、当日の説明資料と、この催しのために編集されたDVD（会の歴史や活動、会への活動参加の際に役に立つ情報、この数年の当会の探鳥記録等が満載）が配布されま

した。

開会前に昨年の我孫子市民フェスタ時に作成されたスライド・ショー(「手賀沼周辺の身近な鳥たち」)が放映され、開会前から当会ならではの雰囲気盛り上がりしました。

開会の様子は、

- 1: 歓迎の挨拶と当会の運営体制の紹介
間野会長
- 2: 当会の紹介
相良幹事
当会の他で得られない特徴/楽しみ
当会の名人たち
当会の年間活動
これまでの探鳥地と出会った鳥たち
こんな時のコンタクト先
- 3: 先達に聴く「探鳥の楽しみとヒント」
金子雅幸幹事
探鳥を楽しむための心構えとヒント
鳥を素早く見つけるヒント
探鳥の楽しみ方
- 4: 今後の活動予定案内
野口副会長

質疑応答の後、古出副会長の閉会挨拶によりお開きになりました。

参加した新入会員からは、以下のコメントがあり、大変好評でした。

- 1) 素晴らしい内容であった。
- 2) 会の全体が大変よく分かった。
- 3) 会の活動概要が大変よく分かった。今後とも継続してほしい。
- 4) 大変精緻で貴重な資料を有難うございます。自宅ですっきり読ませて頂きます。

<参加者> 池内大典、小澤淳宏、金子雅幸、北崎正典、古出洋子、小笹彰、小玉文夫、相良直己、田中恒雄、千葉洋、野口隆也、野口紀子、肥後邦彦、藤川敏彦、船津登、間野吉幸、丸嶋紀夫 計 17 名 (相良直己)

第一回 守る会野鳥サロン

7月5日(金)記念すべき第一回「守る会野鳥サロン」が、会員21名の参加のもとに北近隣センター並木本館で開催されました。「身近な野鳥の生態について」という話題で、初めに間野会長からシジュウカラの生態についてパワーポイントを使って詳しく説明がありました。

続いてシジュウカラについて会員同士の意見交換があり、いつの間にか身近な野鳥全

般の話題へと展開していきました。茶菓代として一人300円を頂き、女性会員の準備もあり、楽しくかつ活発な情報交換のもと、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。

例えばシジュウカラに巣箱を用意しても、選ばれる場合とそうでない場合があるのはどうしてか?ひょっとして巣箱の周囲の環境が微妙に影響するのでは?等の意見が出され、今後松下さん・古出さんを中心に研究してみよう!ということになりました。

その他出された主な意見は、鳥の寿命は?雛を育てるまでの採食回数は?人間の餌やりはどこまで許されるか?鳥が許す人間との距離は?手賀沼で特に大事にしたい鳥は?探鳥に適した時間は?等々でした。

今後は採食する場所と隠れる・寝る場所とを日頃から良く観察していこう!ということでお開きになりました。

<参加者> 畠中暁美、中根忠、石渡成紀、松下勝子、小澤淳宏、船津登、間野吉幸、古出洋子、野口紀子、金子雅幸、田中恒雄、蒲田知子、松田幸保、橋本了次、金子幸子、川越久枝、千葉洋、柴本三弘、柴本法子、佐々木隆、野口隆也 計 21 名 (野口隆也)

第10回手賀沼学会大会

第10回手賀沼学会大会が、7月6日(土)に中央学院大学30周年記念会館で開催されました。

記念講演として「水問題と私」(大久保皓生氏:前中央学院大学学長) 「手賀沼のこれから」(福島浩彦氏:中央学院大学教授、前消費者庁長官、前我孫子市長) 特別講演として「手賀沼と生物多様性 - 東日本大震災から学ぶ - 」(堂本暁子氏:前千葉県知事、元参議院議員)がありました。

当会は、同会場で「最近観察された手賀沼周辺の野鳥」と題して手賀沼の鳥の鳥類目録202種を写真入りでパネル展示をしました。中にはパネル7枚すべてを写真に撮り、熱心に質問する方もいました。展示内容は好評で手賀沼周辺の野鳥の啓発に若干なりとも寄与したと思われます。(間野吉幸)

映 写 会

7月28日

今年度の映写会は、水の館3階研修室で、会員29名の参加を得て、開催されました。今回は、10名の方の348点の写真に加え、恒例の松田さんのビデオの発表があり、素晴らしい秀作の連続に、参加した会員全員が堪能しました。

大久保さんのツミのオスからメスへの給餌の写真や、松田さんのタゲリの横歩きの動画や東日本大震災当日の迫力ある映像など、興味ある写真、動画の数々に大いに沸きました。また、今年のトピックスである台湾、金門島で撮影した写真に関しては複数の会員の皆様の競演となりました。

<発表者と内容> 上映順

- 浅野利幸 台湾・金門島の鳥たち、舢倉島、小笠原父島・母島、硫黄島の離島の鳥たち、出水の5種類の鶴 (計40枚)
- 古賀嗣朗 オーストラリア(ケアンズ、シドニー、エアーズロック他)の鳥たち (計40枚)
- 大久保陸夫 台湾の鳥、富士山奥庭の鳥たち、ツミのオスのメスへの給餌、長野のブッポウソウ (計40枚)
- 中根 忠 富士山奥庭、笹川、印旛沼、秋ヶ瀬公園、手賀沼、大津川などで出会った鳥たち (計40枚)
- 柴本三弘 カワセミ、ブッポウソウ、アカシヨウビン、ツミなど (計28枚)
- 池田日出男 台湾・金門島の鳥たち、北海道の鳥たち、印旛沼、手賀沼の鳥たち (計40枚)
- 野口隆也 台湾・金門島の鳥たち、笹川、印旛沼、明治神宮で出会った鳥たち (計40枚)
- 吉田隆行 北海道羅臼の鳥たち、手賀沼周辺の鳥たち (計40枚)
- 中野久夫 フィンランド、ノルウェー、デンマーク北欧3国の鳥たち (計40枚)
- 松田幸保(ビデオ映像) 田園の貴公子タゲリ

<参加者> 浅野利幸、池田日出男、大久保陸夫、小澤淳宏、金子幸子、金子雅幸、川越久枝、北崎正典、古出洋子、古賀嗣朗、小玉文夫、小林寿美子、佐藤弘美、柴本三弘、柴本法子、田中恒雄、千葉洋、千葉史子、中根忠、中野久夫、野口紀子、畠中暁美、松下勝子、松田幸保、間野吉幸、六角昭男、吉田隆行 (担当)野口隆也、相良直己 計29名 (相良直己)

懇 親 会

7月28日

女性陣も参加しやすいように、と企画された「ランチで懇親会」が、「夢庵」我孫子若松店にて12:30より開催されました。

狙いは当たり、14名の女性の参加を得て、総勢36名と盛況でした。

鳥の名のカードを配って席順を決め、さらにカードをひいて指名された方に自由にコメントして頂く、といった趣向も用意され、直前に行われた映写会の感想や鳥に関するあれこれ、裏話など様々な話題が飛び出して、賑やかな歓談のうちに、無事終了しました。

<参加者> 浅野利幸、池田日出男、石渡成紀、猪爪敏夫、大久保陸夫、小澤淳宏、金子雅幸、金子幸子、川越久枝、北崎正典、古出洋子、小玉文夫、小玉信子、相良直己、佐藤弘美、柴本三弘、柴本法子、染谷迪夫、田中恒雄、千葉洋、千葉史子、中根忠、野口隆也、野口洋子、畠中暁美、船津登、松下勝子、松田幸保、松本勝英、松本葉子、間野吉幸、吉田隆行、六角昭男(担当)蒲田知子、小林寿美子、野口紀子 計36名 (野口紀子)

ホテルの夕べ

8月4日

天 候 曇り 28 湿度やや高
集 合 東我孫子駅前午後7時(観察時間
午後7時20分~8時30分)
観 察 場 所 我孫子市岡発戸・都部谷津ミュー
ジウム(主にホテル・アカガエルの
里付近)

本日、認められたヘイケボタルの数は125頭でした。

やや蒸して、曇っていてホタルの観賞にはよい日でした。これで6年続けて3桁のホタルが観察されたが、これは、去年も報告したのですが、我孫子市手賀沼課、我孫子市岡発戸・都部谷津ミュージアムの会、あびこ谷津学校友の会の方々が、整備・保全を手がけてくれているたまもの、と感謝しています。田んぼの青々とした稲の上、斜面林の木立の間、草むらのかげ、湿地、ヨシ原をゆっくりと舞い、点滅する幻想的な青い光りは、楽しいひと時を過ごさせてくれます。何時までもこの光景が続くように祈りたい。谷津に感謝！の一言に尽きます。なお、この行事は、我孫子野鳥を守る会と我孫子市鳥の博物館友の会の共催で行われました。

<参加者> 金子雅幸、金子智恵子、金子あいり、金子さおり、金子玲史、金子直美、松田幸保、小林博之、小林美智子、戸塚道、後藤早苗、青木典子、北村章子、畠中暁美、上野拓、北崎正典、北崎大翔、北崎愛子、北崎ちとせ 池本加代子、金子裕一、金子めぐみ、金子智哉(担当) 染谷迪夫、木村稔 計25名 (染谷迪夫)

7月幹事会報告

日時 7月14日(日) 13:30~16:00

場所 水の館3階研修室

1. JBF2013 出展について
次の通り決定しました。

グループ	担当者
	ブース1(鳥博広場テント) 「最近の探鳥会で出会った鳥たち」

映像モニターとA3写真	
ブース2(鳥博広場テント) 「パタパタ塗り絵&野鳥の塗り絵」	野口紀、古出、松下、小林寿、類地
ブース3(鳥博広場テント) 「庭に鳥を呼ぶ」 事前に草木の採集あり	鈴木、染谷、北原
「湖畔バードウォッチング」 (カップの噴水前テント) 望遠スコープ+三脚8セット	六角、船津、金子幸、北原、小玉、吉田、川越、田丸、大久保、川上
「船上バードウォッチング」 (手賀沼漁協前テント) 11/2=10:30/12:30/14:30 11/3=10:30/12:30/14:00	桑森、石渡、松本、田中功、松下、猪爪
事務局(鳥博広場テント) 渉外、PR、パンフ、弁当、展示備品、写真等	野口隆、田中恒、金子雅

参加希望の会員は各グループリーダー(上表中下線)にご連絡下さい。各グループリーダーは9/8の役員会で出展内容骨子を説明する。

2. 会報234号掲載予定記事について資料に基づき、検討し決定しました。
3. 年度第1四半期会計報告について報告があり、異議なく承認されました。
4. 第2回「野鳥サロン」について「行事案内」記事を参照ください。
5. 報告事項
JBF第2回委員会の報告
美手連関係の報告
手賀沼流域フォーラムの報告
・11/24(日)手賀沼親子ふれあい探鳥会を手賀の丘公園で開催予定

鳥だより

5.21 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫

5.21 [北新田] 比(1) 飛翔 中野久夫

- 5.21 [下沼田] ヒ¹(1) 飛んで来て畦に降りる 鈴木静治
- 5.21 [千間橋] フウケ¹ホ¹ウ(1) 飛んで来て鉄塔にとまる 鈴木静治
- 5.21 [浅間前] ノスリ(1) 電柱にとまる 鈴木静治
- 5.21 [布佐平和台] ホトギ¹ス(1) 夜明け前一声鳴く 鈴木静治
- 5.21 [千間橋] キョウ¹ヨシ¹(約 30) 畦に群がり採食 鈴木静治
- 5.21 [千間橋] フウヤクシ¹(2) 水田で採食 鈴木静治
- 5.22 [泉] ホトギ¹ス(1) 鳴きながら飛ぶ 志賀鉄雄
- 5.22 [泉] ヒ²ス(2) 囀り 志賀鉄雄
- 5.22 [下沼田] ヒ¹(1) 農道、水田の畦にとまる 鈴木静治
- 5.22 [浅間前] フウケ¹ホ¹ウ(1) 上空を飛ぶ 鈴木静治
- 5.22 [布佐平和台] ホトギ¹ス(1) 夜明け前数回鳴く 鈴木静治
- 5.23 [泉] ヤマガ¹ラ(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.23 [泉] サハ¹(1) 木に止まる 志賀鉄雄
- 5.23 [片山] ホトギ¹ス(1) 樹上で鳴く 志賀鉄雄
- 5.23 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声 中野久夫
- 5.23 [北新田] ヒ¹(1) 飛翔 中野久夫
- 5.23 [布瀬] サコウチョウ(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.23 [布佐平和台] ホトギ¹ス(1) 夜明け前数回鳴く 鈴木静治
- 5.24 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声 中野久夫
- 5.24 [下沼田] フウケ¹ホ¹ウ(1) 農道に降り休む 鈴木静治
- 5.24 [布瀬] ヒ³ス(3) 囀り 志賀鉄雄
- 5.24 [布瀬] ヒ¹(1) 飛翔 志賀鉄雄
- 5.24 [布瀬] サコウチョウ(1) 鳴きながら移動 志賀鉄雄
- 5.24 [古戸] コシキ(2) スハ¹の穂先で囀る 鈴木静治
- 5.24 [古戸] フウケ¹ホ¹ウ(1) 葦原の上を飛ぶ 鈴木静治
- 5.25 [泉] ヒ²ス(2) 囀り 志賀鉄雄
- 5.25 [泉] サハ¹(1) 飛翔 志賀鉄雄
- 5.25 [柏市南部地区] ツミ(1) 10:17、雄が杉の枝を折り、巢に運搬 飯泉仁・飯泉久美子
- 5.25 [片山] ホトギ¹ス(1) 鳴きながら飛ぶ 志賀鉄雄
- 5.26 [泉] オカ(1) 樹上 志賀鉄雄
- 5.26 [泉] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.26 [北新田] カッコウ(1) 河川敷柳上 中野久夫
- 5.26 [鷲野谷] ヒ²ス(2) 囀り 志賀鉄雄
- 5.26 [鷲野谷] ホトギ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.27 [千間橋] フウケ¹ホ¹ウ(1) 鉄塔にとまる 鈴木静治
- 5.27 [藤ヶ谷] ホトギ¹ス(1) 声 志賀鉄雄
- 5.27 [藤ヶ谷] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.27 [手賀新田] ヨシコ¹イ(1) 中州の蒲の繁みの間を動く 鈴木静治
- 5.28 [手賀新田] ヨシコ¹イ(1) 川岸より中州に飛ぶ 鈴木静治
- 5.28 [泉] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.28 [千間橋] ヒ¹(1) 川の上空を飛ぶ 鈴木静治
- 5.28 [藤ヶ谷] ホトギ¹ス(1) 鳴きながら飛ぶ 志賀鉄雄
- 5.28 [布瀬] ホトギ¹ス(2) 鳴き声が聞こえる 鈴木静治
- 5.29 [手賀] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.29 [布瀬] サハ¹(1) 電柱に止まる 志賀鉄雄
- 5.29 [布瀬] ヒ¹(1) 畦に下りる 志賀鉄雄
- 5.29 [布佐平和台] ホトギ¹ス(1) 森で鳴く 鈴木静治
- 5.29 [鷲野谷] ホトギ¹ス(1) 樹上で 志賀鉄雄
- 5.29 [鷲野谷] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.30 [片山] ホトギ¹ス(1) 声 志賀鉄雄
- 5.30 [高野山] フウケ¹ホ¹ウ(1) 飛翔 平岡考
- 5.30 [布瀬] サコウチョウ(1) 囀り(04:55) 志賀鉄雄
- 5.30 [布瀬] ヒ²ス(2) 囀り 志賀鉄雄
- 5.30 [布瀬] サハ¹(1) カラスに追われる 志賀鉄雄
- 5.30 [布瀬] ホトギ¹ス(2) 丘の森から鳴き声 鈴木静治
- 5.31 [片山] ヒ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.31 [片山] ホトギ¹ス(1) 囀り 志賀鉄雄
- 5.31 [片山] サコウチョウ(1) 鳴きながら移動 志賀鉄雄
- 5.31 [片山] オカ(1) 樹上に 志賀鉄雄
- 5.31 [千間橋] ヒ¹(1) 川、田の上空でホ¹ガ¹ス2羽にヒ¹ン¹グされる 鈴木静治

- 5.31 [東中新宿] 朴^トス(1) 4:30、自宅上空を鳴きながら移動 飯泉久美子
- 6.01 [大井] サ^{コウ}ウ(1) 林の中鳴きながら移動(10:30) 志賀鉄雄
- 6.01 [片山] 牝^メ 1 囀り 志賀鉄雄
- 6.01 [藤ヶ谷] 朴^トス(1) 声 志賀鉄雄
- 6.02 [泉] サ^シル(1) 枝から飛び立つ 志賀鉄雄
- 6.02 [片山] 朴^トス(1) 樹上で鳴く 志賀鉄雄
- 6.02 [北新田] カ^{コウ}ウ(2) 河川敷上を飛翔 中野久夫
- 6.02 [手賀] 牝^メ 1 囀り 志賀鉄雄
- 6.02 [布瀬] サ^{コウ}ウ(1) 木に止まりよく鳴く(05:06) 志賀鉄雄
- 6.02 [布瀬] サ^シル(1) 飛翔 志賀鉄雄
- 6.02 [柏] イ^ツメ(6) 9:05、デッキに営巢、成鳥2、幼鳥4羽 飯泉仁
- 6.03 [大津ヶ丘] 朴^トス(1) 鳴きながら飛ぶ(23:00) 志賀鉄雄
- 6.04 [北新田] カ^{コウ}ウ(1) 河川敷で鳴き声 中野久夫
- 6.04 [千間橋] 牝^メ (1) 電柱の上にとまる 鈴木静治
- 6.04 [東中新宿] 朴^トス(1) 1:00すぎ、自宅上空を鳴きながら移動 飯泉久美子
- 6.05 [北新田] カ^{コウ}ウ(1) 河川敷柳上 中野久夫
- 6.05 [東中新宿] 朴^トス(1) 18:00、自宅上空を鳴きながら移動 飯泉久美子
- 6.05 [古戸] 朴^トス(4) 草原で囀りが聞こえる 鈴木静治
- 6.05 [古戸] コ^シリ(5) 葦の先にとまり囀る 鈴木静治
- 6.06 [大津ヶ丘] 朴^トス(1) 遠くで声(06:50) 志賀鉄雄
- 6.06 [千間橋] 牝^メ (1) 川の上空を飛ぶ 鈴木静治
- 6.08 [柏市南部地区] ツ^ミ(1) 10:50、雌成鳥が巢で育雛 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.08 [東中新宿] 朴^トス(1) 22:48、自宅周辺を鳴きながら移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.09 [柏市南部地区] ツ^ミ(1) 8:59、雌が餌を巢に運搬 飯泉仁
- 6.09 [北新田] カ^{コウ}ウ(1) 河川敷で鳴き声 中野久夫
- 6.09 [手賀沼] 牝^メ (1) 下沼 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.09 [東中新宿] 朴^トス(1) 6:05、7:23、自宅周辺を鳴きながら移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.09 [布佐平和台] 牝^メ (2) 住宅地の上空高く飛ぶ 鈴木静治
- 6.10 [柏中央部] チ^ウウ(2) 7:30、成鳥と幼鳥が高層マンション頂上階付近を滑空 飯泉仁
- 6.10 [北新田] カ^{コウ}ウ(1) 河川敷で鳴き声 中野久夫
- 6.10 [東中新宿] 朴^トス(1) 21:19、北方向を鳴きながら移動 飯泉仁
- 6.11 [東中新宿] 朴^トス(1) 3:20、自宅上空を鳴きながら移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.14 [大井] サ^シル(1) 電柱に止まる(18:20) 志賀鉄雄
- 6.14 [東中新宿] 朴^トス(1) 4:00、自宅近くを鳴きながら移動 飯泉久美子
- 6.16 [柏市南部地区] ツ^ミ(2) 14:05~15:15、雌雄各1羽が、交互に巢で育雛、また雄が捕獲してきた餌を雌に受け渡し 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.16 [東中新宿] 朴^トス(1) 1:00前後、自宅近くを鳴きながら移動 飯泉久美子
- 6.17 [江蔵地] サ^シル(1) 田の上でハ^シラ3羽に追いかける 鈴木静治
- 6.17 [江蔵地] カ^{コウ}ウ(1) 河川敷の葦原の木で鳴く 鈴木静治
- 6.17 [江蔵地] 朴^トス(3) 河川敷の葦原で鳴く 鈴木静治
- 6.17 [北新田] チ^ウウ(1) 電柱上 中野久夫
- 6.17 [布瀬新田] サ^シル(1) 13:27、水田上空を飛翔し移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.17 [布瀬新田] 牝^メ (1) 13:29、上空を鳴きながら旋回 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.18 [泉] マ^カ(1) 森の枯れ木にとまる 鈴木静治
- 6.18 [泉] サ^シル(1) 森より鳴き声 鈴木静治
- 6.18 [泉] 牝^メ (2) 上空を鳴きながら飛ぶ 鈴木静治
- 6.18 [手賀新田] 牝^メ (1) 川の上空でハ^シラに絡まれる 鈴木静治
- 6.18 [東中新宿] 朴^トス(1) 16:00すぎ、自宅上空を鳴きながら通過 飯泉久美子
- 6.19 [泉] 朴^トス(1) 声 志賀鉄雄

- 6.19 [布瀬] サコウチヨウ(1) 鳴きながら移動
(04:20) 志賀鉄雄 鈴木静治
- 6.19 [布瀬] 牝(1) 囀り 志賀鉄雄
- 6.19 [古戸] コシキ(1) 葦原の小さい柳に
とまり囀る 鈴木静治
- 6.20 [東中新宿] ホトキ(1) 1:15、自宅上空
を鳴きながら移動 飯泉仁・飯泉久美子
- 6.21 [北新田] カッコウ(1) 河川敷柳上
中野久夫
- 6.22 [柏市南部地区] ツミ(1) 9:26、成鳥雄
が鳴きながら枝に飛来 飯泉仁
- 6.22 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫
- 6.22 [日秀新田] ヒ(1) ハホ(1) ガラス2羽に
上空で絡まれる 鈴木静治
- 6.23 [北新田] コシキ(1) 休耕畑で囀り
中野久夫
- 6.24 [北新田] コシキ(1) 休耕畑で囀り
中野久夫
- 6.26 [泉] ホトキ(2) 森より鳴き声
鈴木静治
- 6.26 [泉] 牝(2) 森の高木で囀る
鈴木静治
- 6.26 [泉] 材木(1) 森の高い枯れ木にとま
る 鈴木静治
- 6.26 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫
- 6.26 [千間橋] ハブ(1) 鉄塔の上段にと
まる 鈴木静治
- 6.26 [手賀新田] ヒ(1) 田の電柱にとま
る 鈴木静治
- 6.26 [布瀬] サコウチヨウ(2) 鬱蒼とした森で
囀る 鈴木静治
- 6.27 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫
- 6.27 [布瀬] サハ(1) 森の高い枯木にとま
る 鈴木静治
- 6.27 [布瀬] サコウチヨウ(2) 鬱蒼とした森で
囀る 鈴木静治
- 6.28 [北新田] ウス(1) 堤防上の叢より飛
び出し再び叢に隠れる 鈴木静治
- 6.28 [北新田] カッコウ(1) 木の繁みで鳴く
鈴木静治
- 6.28 [北新田] ヒ(1) 上空高くを飛ぶ
鈴木静治
- 6.28 [中峠] チョウ(3) 芝で採食、木の
上にとまる 鈴木静治
- 6.28 [古戸] ホトキ(2) 葦原で囀る
鈴木静治
- 6.28 [古戸] コシキ(2) 葦原の低い柳にと
まる 鈴木静治
- 6.28 [弁天下] カッコウ(3) 葦原、田の木にと
まり鳴く 鈴木静治
- 6.28 [弁天下] ハブ(1) 上を飛ぶ
鈴木静治
- 6.28 [弁天下] チョウ(1) 葦原上を低空で飛
ぶ 鈴木静治
- 6.28 [弁天下] チョウ(1) 電線にとま
る 鈴木静治
- 7.01 [発作] ヒ(1) 川の上空高く飛ぶ
鈴木静治
- 7.02 [和泉] ホトキ(2) 森より鳴き声
鈴木静治
- 7.02 [古新田] サハ(1) 飛んで来て電線に
とまる 鈴木静治
- 7.02 [別所] サハ(1) 巣材を啜え飛ぶ
鈴木静治
- 7.03 [千間橋] チョウ(1) 飛んで来て
鉄塔にとまる 鈴木静治
- 7.04 [岡発戸新田] ヒ(2) 上空高く帆翔
鈴木静治・猪爪敏夫・間野吉幸
・池田日出男・船津登
- 7.07 [中峠] 材木(1) 森の枯れ枝にとまる
鈴木静治
- 7.07 [古戸] チョウ(1) 農道の電柱上
にとまる 鈴木静治
- 7.10 [北新田] ホトキ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫
- 7.10 [北新田] クサギ(1) 4号排水路で
中野久夫
- 7.11 [千間橋] チョウ(1) 鉄塔の下段
にとまる 鈴木静治
- 7.11 [千間橋] ハブ(1) 鉄塔の上段にと
まる 鈴木静治
- 7.13 [北新田] クサギ(1) 越流堤池から飛
立 中野久夫
- 7.15 [北新田] カッコウ(1) 河川敷で鳴き声
中野久夫
- 7.16 [北新田] コシキ(1) 越流堤横原で
囀り 中野久夫
- 7.18 [千間橋] ヒ(1) 川の上空を飛ぶ
鈴木静治
- 7.20 [北新田] クサギ(1) 越流堤池から飛

今回寄せられた鳥の全種名

アオサギ、アオバズク、アカハラ、アマサギ、
 イワツバメ、ウグイス、ウズラ、エナガ、オ
 オタカ、オオバン、オオヨシキリ、オナガ、
 オナガガモ、カイツブリ、カッコウ、カルガ
 モ、カワウ、カワセミ、カワラヒワ、キジ、
 キジバト、キビタキ、キョウジョシギ、クサ
 シギ、コアジサシ、コイカル、ゴイサギ、コ
 ゲラ、コサギ、コチドリ、コブハクチョウ、
 コヨシキリ、サシバ、サンコウチョウ、シジ
 ユウカラ、スズメ、セグロセキレイ、セッカ、
 ダイサギ、タマシギ、チュウサギ、チュウシ
 ャクシギ、チュウヒ、チョウゲンボウ、ツグ
 ミ、ツバメ、ツミ、トビ、ノスリ、ハクセキ
 レイ、ハシビロガモ、ハシブトガラス、ハシ
 ボソガラス、ハヤブサ、バン、ヒバリ、ヒヨ
 ドリ、フクロウ、ホオジロ、ホトトギス、マ
 ガモ、ミサゴ、ムクドリ、ムナグロ、メジロ、
 モズ、ヤマガラ、ヨシゴイ

計 68 種

<番外種> アヒル、カワラバト、コジュケイ

今回の投稿者の総投稿件数

安野昌彦	51
飯泉仁	257
飯泉仁・飯泉久美子	93
飯泉久美子	7
小林さやか・浅井芝樹	1
志賀鉄雄	133
鈴木静治	255
鈴木静治・谷山晴男・猪爪敏夫 ・間野吉幸・金子雅幸・池田日出男 ・蒲田知子・船津登	14
鈴木静治・猪爪敏夫・間野吉幸 ・池田日出男・船津登	17
染谷迪夫・木村稔・田中功・金子雅幸	10
田中功	1
田中功・船津登	8
中野久夫	35
平岡考	2
松本勝英	1
総計	885

(浅井久)

<お知らせ> 第 23 回鳥学講座が開催されます

(公財)山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館では、JBF にあわせ、下記のとおり
 「第 23 回鳥学講座」を開催いたします。

日時：11月2日(土) 14時30分～16時 場所：アピスタ ホール

講師：松原始(まつばら・はじめ) 東京大学総合研究博物館特任助教

演題：「ハシブトガラスは高みの見物～時々、歩きますけどね～」

<新入会員紹介> 千葉洋・千葉史子(柏市)、北崎正典・北崎大翔(柏市)

ほーほーどり No. 234 (2013年9～10月号)

発行 2013年9月1日

発行人 間野吉幸

編集人 猪爪敏夫、古出洋子、小玉文夫、佐々木隆、野口紀子、松本勝英、宮下三禮

事務局 〒270 1154 我孫子市白山3-8-16-104 間野方

連絡先 〒277 0005 柏市柏1001-5 野口隆也 Tel 04-7163-7898

URL <http://abikoyacho.org/>

郵便振替 00140-2-647587 我孫子野鳥を守る会

会費 年会費 2,000円(大学生・高校生 1,000円、中学生以下 500円、家族会員 無料)